社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和06年01月23日

計画の名称	桑折町歴史的風致維持向上地区（第２期）都市再生整備計画													
計画の期間	令和０６年度　～　令和１０年度　(5年間)											重点配分対象の該当		
交付対象	桑折町													
計画の目標	本町に特有の歴史・文化資源や豊かな自然環境など地域資源の周辺整備を行うことにより、来訪者の増による交流人口の拡大を図るとともに、町内各スポット間の周遊性を高め町の魅力を十分に感じてもらうことにより、来訪者が「訪れて楽しい」「住んでみたい」と思えるまちづくり、町民が地域に愛着と誇りを持ち「住み続けたい」と思えるまちづくりを目指します。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	803	A	803	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5		R10
1	歴史資源・自然環境の整備、活用により魅力の増進を図り、来訪者の増化を図る。			
	町のシンボル的建造物である旧伊達郡役所の入館者数	11340人／年	人／年	13500人／年
2	歴史資源・自然環境の整備や各スポット間の周遊ネットワークの形成により、まちなかへの周遊者の増加を図る。			
	まちなかの中心軸である旧奥州街道（（一）県道国見福島線）の休日（昼間）の歩行者数	1562人／12H	人／12H	1930人／12H
3	歴史資源・自然環境の整備や各スポット間の周遊ネットワークの形成により、まちなかへの周遊者の増加を図る。			
	まちなかの中心軸である旧奥州街道（（一）県道国見福島線）の休日（昼間）の自転車数	152台／12H	台／12H	290台／12H
4	来訪者を迎え入れる中核施設として観光交流センター等を整備することにより、観光機能に対する町民満足度を高める。			
	アンケート調査における満足度のうち、「町の魅力PR（観光・物産振興等）」に対する住民満足度	35%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000649439

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R06	R07	R08	R09	R10	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	桑折町	直接	桑折町	－	－	桑折町歴史的風致維持向上地区（第２期）都市再生整備計画事業	観光交流センター整備　外	桑折町	■	■	■	■	■	803		策定済
											小計						803		
											合計						803		

案件番号： 0000649439

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R06				
配分額（a）	5				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	5				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	5				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					